

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|--|--|---------|------|---------|
| 4 航空機産業振興事業費 [070401]  産業技術課 | 新型コロナウイルス感染症の影響による航空機需要急減や、加速する航空機の電動化等の環境変化に対応し、需要回復期において再び成長軌道に乗れるよう、県内企業が取り組む新しい技術分野への挑戦を支援します。 【新】 ・機能品・装備品の開発支援 ・電動化に対応できる部品等の実証支援 【新】 ・新たなニーズ等に対応する開発への補助 *航空機産業に取り組む企業数:86社(2022年度) | | | |
| 5 食品製造業振興ビジョン推進事業費 [070401][070502]   産業技術課 日本酒・ワイン振興室 | コロナ禍における消費者ニーズの変化に応えるため、研究開発人材の育成による新食品の開発支援や新たな食習慣の発掘・発信等を行います。 ・新食品づくりができる研究開発人材の育成 ・新食品づくりへのコーディネートなどによる認証取得支援 【拡】 ・県産発酵・伝統食品を活用したレシピ開発による新たな価値の創出 【拡】 ・しあわせ信州食品開発センターに乳酸菌培養機器等を整備 *新食品商品化件数:20件(2022年度) | | | |
| 6 産業集積強化推進事業費 [070303]    産業立地・IT振興課 | 県内経済の持続的な発展を図るため、生産性の高い企業やICT企業、2050ゼロカーボンに取り組む企業の集積を推進するとともに、県内への本社等の移転を通じ、経営の中枢に関わる高度な人材の確保を促進します。 ・立地企業の設備投資等に対する助成 ・ICT産業の立地に対する助成 ・県外からの本社等の移転に対する助成 *企業立地件数:20件(2022年) | | | |
| ◎ 日本一創業しやすい県づくり | | | | |
| 【創】 7 創業・承継支援強化事業費 [070202]   経営・創業支援課 | 新たな価値を創造するスタートアップ企業等の創業を促進するため、企業、大学関係者等の交流の中から新たなビジネスアイデアを創造できる環境(ベンチャーエコシステム)を整備します。 【拡】 ・創業支援拠点により、経営資源引継ぎ型創業も含めた幅広いスタートアップ支援を実施 【新】 ・官民連携ファンドの投資対象企業への支援、認知度拡大のための広報を実施 ・スタートアップ期の事業者の伴走支援を実施し、成長を加速化 ・地域の課題をビジネスの手法で解決する創業者に対し助成 *信州スタートアップステーションの支援を受けて創業した件数:15件(2022年度) *信州スタートアップステーションでの相談対応件数:600件(2022年度) *創業支援金を活用した創業件数:30件(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 108,085 | R3当初 | 102,916 |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|---|--|----------------------------|------|-------------|
| ◎ 信州回帰の促進 | | | | |
| 8 リゾートテレワーク推進事業費 [070403]  産業立地・IT振興課 | 首都圏等からの新たな人の流れを創出し、地域の活性化を図るため、リゾート地で一定期間、「仕事」と「休暇」を両立する新たなライフスタイル(ワーケーション)のPRや、県内地域が連携する場を設け、県全域の受入体制の底上げを図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・メディアやSNSによる情報発信や専用ホームページの運用により、信州リゾートテレワークの魅力や県内地域の取組をPR ・「信州リゾートテレワーク推進チーム」を運営し、県内地域間の連携による県全域の受入環境の底上げを支援 *リゾートテレワーク実施者数:600人(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 10,760 | R3当初 | 46,512 |
| ◎ 商店街の振興 | | | | |
| 【創】 9 ウィズコロナ・アフターコロナ時代の商店街活性化支援事業費 [070105]  産業政策課 | 商店街の活性化を図るため、新たな日常への変化を取り入れながら、地域の住民やコミュニティのニーズを踏まえて役割・機能を複合化する商店街等の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 商店街等 ・補助率 ハード事業 3/4以内(国1/2、県1/8、市町村1/8) ソフト事業 5/6以内(国2/3、県1/12、市町村1/12) *商店街における商業機能複合化事例:2件(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 10,750 | R3当初 | 10,750 |
| ◎ 県内企業の経営力向上支援 | | | | |
| 10 産業振興機構運営費補助金 [070101]  産業政策課 | 産学官連携による技術開発、中小企業の経営支援や販路開拓等を円滑に実施するため、(公財)長野県テクノ財団及び(公財)長野県中小企業振興センターの合併により、令和4年4月にスタートする「(公財)長野県産業振興機構」の運営経費を補助します。 <ul style="list-style-type: none"> ・本部事務局及び地域センター(5か所)事務局の体制整備 ・運営経費(管理費)への補助 | | | |
| | R4予算 | 194,509 | R3当初 | 185,776 |
| 11 中小企業融資制度資金 [070203]  経営・創業支援課 | 中小企業者の資金繰り支援等のため、金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の事業活動に必要な資金を円滑に供給します。 【拡】 ・県中小企業融資制度以外の信用保証付き融資の既往債務分も借換対象とする支援メニュー(伴走支援型)を追加し、融資枠を拡充 *県施策に適合する方向へ中小企業者を誘導する資金の利用件数: 1,190件(2022年度) | | | |
| | R4予算 [債務負担行為額] | 198,190,173 [1,574,370] | R3当初 | 167,758,644 |




| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | |
|---|---|-------------------|--------------------------|--|------|---------|-------------------|--------------------------|
| 12 中小企業経営力向上事業費 [070201]  経営・創業支援課 | 県内中小企業の経営力の向上を図るため、プロフェッショナル人材の活用による経営革新などの取組を支援します。 ・プロフェッショナル人材戦略拠点による企業の求人ニーズと県外専門人材のマッチング支援 *プロフェッショナル人材コーディネート件数:360件(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 539 1501 616"> <tr> <td>R4予算</td> <td>97,768</td> <td>R3当初</td> <td>97,209</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 97,768 | R3当初 | 97,209 |
| R4予算 | 97,768 | R3当初 | 97,209 | | | | | |
| 13 SDGs推進企業支援事業費 [070101][070201]  産業政策課 | 長野県SDGs推進企業登録制度の普及・PRやSDGsに取り組む県内企業の経営価値・社会的価値の向上により、持続可能な社会と産業振興の実現を目指します。 【拡】・登録制度の運営・登録企業のPR *SDGs推進企業登録者数:86者(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 931 1501 1008"> <tr> <td>R4予算</td> <td>9,671</td> <td>R3当初</td> <td>7,836</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 9,671 | R3当初 | 7,836 |
| R4予算 | 9,671 | R3当初 | 7,836 | | | | | |
| 14 新型コロナウイルス感染症経営支援事業費 [070201]  経営・創業支援課 | 本県経済において中心的な役割を果たしている中小企業の事業再構築等を支援し、持続可能な経営形態への転換を促進します。 ・国の中小企業等事業再構築促進事業(回復・再生応援枠、最低賃金枠、通常枠)、中小企業生産性革命推進事業(回復型賃上げ・雇用拡大枠)に県独自の上乘せ補助を実施 ・産業・雇用総合サポートセンターを設置し、県内中小企業者を支援 <table border="1" data-bbox="555 1424 1501 1498"> <tr> <td>R4予算</td> <td>236,051</td> <td>R3当初 [R3.6月補正]</td> <td>1,110,266 [2,360,000]</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 236,051 | R3当初 [R3.6月補正] | 1,110,266 [2,360,000] |
| R4予算 | 236,051 | R3当初 [R3.6月補正] | 1,110,266 [2,360,000] | | | | | |
| ◎ 伝統的工芸品の振興・活性化 | | | | | | | | |
| 15 伝統的工芸品Reブランディング支援事業費 [070402]  産業技術課 | 伝統的工芸品産業の持続的な振興のため、認知度を向上させ、若者を対象の中心とした魅力発信の強化等により、産地全体の活性化を図ります。 【新】・新たな視点によるブランドイメージの構築支援 ・後継者発掘のため、インターンシップを実施 ・魅力発信・販路拡大拠点の設置 *伝統的工芸品事業者生産額:9,064万円(2020年度)→10,000万円(2024年度) <table border="1" data-bbox="555 1872 1501 1944"> <tr> <td>R4予算</td> <td>10,515</td> <td>R3当初 [R3.6月補正]</td> <td>0 [21,659]</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 10,515 | R3当初 [R3.6月補正] | 0 [21,659] |
| R4予算 | 10,515 | R3当初 [R3.6月補正] | 0 [21,659] | | | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|---|--|-----------|--------------------|---------------------|
| ◎ 地酒産業の振興・活性化 | | | | |
| 【地】 16 信州地酒振興事業費 [070501]  日本酒・ワイン振興室 | 信州地酒産業の活性化を図るため、県産日本酒やワイン等のブランド化、認知度向上に向けた品質の向上支援や情報発信を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・醸造専門家による酒質解析及び純米酒醸造技術向上研修会の開催 ・ワイン・シードルの若手醸造家等技術向上・経営安定化研修会の開催 【新】 ・「GI長野」※の認知度向上に係る価値や情報の発信 <small>※GI長野…産地ならではの特性が確立された酒類であって、国の保護によりその産地名を独占的に名乗ることができる「酒類の地理的表示」(GI:Geographical Indication)。県産の日本酒とワインが長野県原産地呼称管理制度からGI長野へ移行した。</small> *全国新酒鑑評会での純米酒入賞数:16場(2020年度)→18場(2022年度) *日本ワインコンクール入賞数:73品(2019年度)→80品(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 33,126 | R3当初 [R3.6月補正等] | 36,329 [380,844] |
| ◎ 産業人材の育成・確保 | | | | |
| 17 産業人材育成支援事業費 [070601]     産業人材育成課 | 産業人材を育成・確保する上での様々な課題に対応するため、産学官関係者が連携し、県民のライフステージに応じたキャリア教育や学び直しの環境整備などを実施します。 【新】【創】 ・若年失業者等へのIT分野の能力開発と再就職支援(マッチング)を実施 【拡】 ・働きながら学びやすい「夜間・休日・オンライン活用」の講座開設を支援 【新】 ・技能検定を受検する学生(25歳未満)の受検手数料の一部を助成 *県関与のリカレント(リスキリング)講座・訓練の受講者数: 2021年度～2025年度までの5年間で延べ18,000人 | | | |
| | R4予算 | 240,527 | R3当初 | 207,568 |
| 18 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070602]     産業人材育成課 | 地域での就職を促進するため、工科短期大学校・技術専門学校や民間教育機関において、就職に必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。 【拡】 ・在職者向けスキルアップ講座について、AI・IoT等のデジタル分野の訓練を充実 ・新規卒卒者や求職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校や技術専門学校、民間教育訓練機関等で実施 *工科短期大学校就職率:97%(2020年度)→100%(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 1,102,362 | R3当初 | 1,128,419 |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | |
|--|---|------|---------|--|------|--------|------|---------|
| 19 多様な働き方普及促進事業費 [070701]  | 県内産業や地域社会を担う人材の確保・定着を図るため、多様で柔軟な働き方が選択できる環境づくりを推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・企業に対して多様な働き方制度の導入や「職場いきいきアドバンスカンパニー認証」の取得を働き掛け 【新】・企業の採用課題・ニーズに合わせた採用力向上支援 【新】・効果的な求人情報の発信支援 ・テレワークの導入が困難な業種に対するテレワークの普及展開 ・長野県就業促進・働き方改革戦略会議の開催 【新】・労働者協同組合法の周知及び労働者協同組合の立上げ等支援 | | | | | | | |
| 労働雇用課 | *アドバンス認証企業数:220社(2022年度) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%;">85,154</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%;">50,593</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 85,154 | R3当初 | 50,593 |
| R4予算 | 85,154 | R3当初 | 50,593 | | | | | |
| 20 県外人材の県内就業支援事業費 [070702]  | 第2新卒者を含む社会人やプロフェッショナル人材等の県内へのUIターン、移住を促進するため、転職説明会の開催やSNSによる情報発信、移住に係る経費及びプロフェッショナル人材の雇用に係る経費を助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏在住社会人向けUIターン転職説明会の開催 ・長野県で「暮らす」「働く」魅力のWEB記事等による情報発信 【拡】【創】・県内中小企業等への就職や地域課題の解決につながる創業を行う三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成(子育て世帯に対し、新たに30万円/人を加算) ・県内企業等が、県外のプロフェッショナル人材を新たに雇用する場合に、給与費の一部を助成 | | | | | | | |
| 労働雇用課 | *移住者数:2,900人(2022年度) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%;">77,848</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%;">78,203</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 77,848 | R3当初 | 78,203 |
| R4予算 | 77,848 | R3当初 | 78,203 | | | | | |
| 21 若年人材の就業支援事業費 [070702]   | 若年人材の県内企業への就業を促進するため、インターンシップの推進、シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会、ポータルサイトを活用した情報発信、ジョブカフェ信州における就職支援サービスの提供等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップフェア、応援隊との交流会等就活イベントを開催 ・インターンシップ参加経費を助成 ・ポータルサイト「シューカツNAGANO」による情報発信 ・ジョブカフェ信州におけるキャリアコンサルティングや職業紹介 【新】・奨学金返還支援制度導入企業に対する支援に関する周知 | | | | | | | |
| 労働雇用課 | *Uターン就職率:40%(2022年度) *ジョブカフェ信州利用者の就職者数:1,500人(2022年度) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%;">81,757</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%;">222,842</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 81,757 | R3当初 | 222,842 |
| R4予算 | 81,757 | R3当初 | 222,842 | | | | | |



| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|--|---|--------|------|---------|
| 22 多様な人材の就業支援事業費 [070702]    労働雇用課 | 労働力人口の更なる減少や新型コロナウイルス感染症の影響による離職者等の増加が見込まれる中、県内産業の活力の維持に必要な様々な人材を育成・確保するため、女性・障がい者・高齢者・外国人等の多様な人材の就業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに女性就業支援員を配置し、相談対応からインターンシップまで、ワストップの就業支援等を実施 ・子育て期の女性や障がい者等の就職困難者を対象に職業紹介等の就労支援を実施 【新】 ・障がい者を新たに雇用した企業に助成金を交付 ・生きがい就労をテーマとした公開講座の開催 【拡】 ・企業の外国人材受入れや外国人留学生の県内就職を支援 | | | |
| | *事業に参加した女性の就職者数:300人(2022年度) *新規障がい者雇用企業数:10社(2022年度) *公開講座に参加した高齢者の就職者数:60人(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 78,020 | R3当初 | 68,189 |
| 【創】 23 緊急就業支援強化事業費 [070702]  労働雇用課 | 新型コロナウイルス感染症の影響による長期的な失業者を減らすとともに、人材不足の解消を図るため、離職者と人材不足分野とのマッチングや職業訓練の提案など、失業者一人ひとりに寄り添った就労支援を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・職業マッチング等を行う事務局「Jobサポ」の運営 ・労働局や関係部局と連携し、人材不足分野への労働移動を促進 | | | |
| | *Jobサポによる就職者数:1,000人(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 77,989 | R3当初 | 119,127 |
| ◎ 稼ぐ力とブランド力向上 | | | | |
| 24 工業製品国内外販路開拓推進事業費 [070201]  経営・創業支援課 | 県内中小企業の工業製品のマーケティング力強化を図るため、販路開拓や受発注取引の拡大に向けた取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングに関する相談対応、助言 ・国内外展示会等への出展支援 ・オンラインでの展示会・商談会を活用した販路開拓支援 | | | |
| | *受発注取引あっせん紹介件数:1,200件(2022年度) *国内・海外販路開拓商談件数(工業製品):3,900件(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 78,554 | R3当初 | 73,056 |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|---|---|--|--|--|
| 【新】 25 県産品販売ビジネスモデル イノベーション支援事業費 [070801]  営業局 | アフターコロナを見据えた柔軟かつ強靱なビジネスモデルを創造するため、EC※を戦略的に活用した新たなビジネススタイルの構築に挑戦する事業者へのコンサルティング支援を実施します。 ・ECサイト運用実績を有する県内事業者へのコンサルティング支援の実施 ※EC…インターネット上など電子的な手段によって商品の売買やサービスなどの取引を行うこと *対象事業者のECサイトを通じた課題解決実施件数:10件以上 | | | |
| 26 県産品国内販路開拓事業費 [070801]  営業局 | 本県の「稼ぐ力」の向上を図るため、県産品マッチングサイトの活用や商談会の充実等による県外との強固なネットワークの構築や信州ファンへの獲得に向けた取組を推進します。 ・県産品マッチングサイトを活用した商談機会の充実 ・著名シェフ等を招へいした産地視察・商談交流会の開催 ・展示商談会等への出展支援 ・観光物産展の開催 *県産品マッチングサイトへの登録者数:1,700社以上(2022年度末) | | | |
| 27 沖縄交流プロジェクト推進事業費 [070801]  営業局 | 小ロット・高品質な県産品の販路を拡大するため、沖縄県と連携し、沖縄県内における県産食材の販路拡大や、「沖縄国際物流ハブ」を活用したアジア向け輸出等を支援します。 ・長野フェアやリゾートホテル等への食材提案会の開催など沖縄県内での販路拡大 ・「沖縄国際物流ハブ」を活用した輸出に向けた共同物流システムの構築 *リゾートホテル等との新規取引開始数:4社以上(2022年度) *流通・販売ルートの開拓:量販店等との連携 2社以上(2022年度) | | | |
| 28 県産品海外販路開拓事業費 [070801]  営業局 | 県産品の本格的な海外展開を推進するため、輸出関連の展示商談会への出展や海外バイヤー商談会の開催を支援するとともに、越境ECサイトを通じた販売を支援します。 ・海外展示商談会への出展支援や海外バイヤー商談会等の開催 【新】 ・大手越境ECサイトへの長野県産品特集コーナーの開設 *海外輸出に取り組む県内事業者数:175社以上(2022年度末) | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|--|--|---------|------|--------|
| 29 信州ブランド普及・発信事業費 [070801]  営業局 | 本県の「ブランド力」の向上を図るため、ブランドサイトの運用や、信州ブランド重点品目・育成支援品目の情報発信により、長野県のブランディングを推進します。 【拡】 ・現地スタッフの企画・編集による「グローバル・ブランドサイト」掲載コンテンツの作成 ・長野県の風土や県民性などを世界に発信する短編動画の作成 ・「信州ブランド重点品目」等の情報発信 ・将来を見据えた「新たな信州ブランド」の開発支援 | | | |
| | *欧州における長野県関連の話題の創出:1件以上(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 48,964 | R3当初 | 56,111 |
| ◎ 新型コロナウイルス感染拡大の防止 | | | | |
| 30 信州の安心なお店認証制度事業費 [070104]   産業政策課 | コロナ禍において、安心してお店を利用できる環境を整備するため、飲食店や宿泊施設等での感染症対策を県が定める基準により確認し、認証の付与・更新を行います。 | | | |
| | *信州の安心なお店認証店舗数(飲食店累計): 5,300件(2021年度)→5,600件(2022年度) | | | |
| | R4予算 | 336,851 | R3当初 | 0 |

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | |
|--|---|------|--------|--|------|--------|------|--------|
| ◎ アフターコロナを見据えた観光振興 | | | | | | | | |
| 1 マーケティング基盤等 機能強化事業費 [080101]  山岳高原観光課 | 急速に変化する観光情勢を捉えたマーケティングに基づく観光施策を展開するため、コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケートを行える機能を消費者データプラットフォームに拡充し、地域におけるマーケティング体制等の構築を支援します。 【新】 ・コアな信州ファンの属性に応じた情報提供やアンケート機能を構築 ・QRコードやWEBを活用したアンケートなどのマーケティング調査 等 *ファンコミュニティへの登録数:1万人(2022年度) <table border="1" data-bbox="560 696 1506 779"> <tr> <td>R4予算</td> <td>9,461</td> <td>R3当初</td> <td>4,412</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 9,461 | R3当初 | 4,412 |
| R4予算 | 9,461 | R3当初 | 4,412 | | | | | |
| 【地】 2 HAKUBAVALLEY(ハクババレー)における観光地域づくり重点支援事業補助金 [080101]  山岳高原観光課 | 「重点支援広域型DMO」(HAKUBAVALLEY TOURISM)を中心に、持続可能な観光地域づくりを展開していくため、重点支援の総仕上げとして、独自の観光地域づくりの取組を支援します。 ・事業主体 (一社)HAKUBAVALLEY TOURISM、市村 等 ・補助率 1/2以内 *日本人来訪者満足度(HAKUBAVALLEY)85%(2022年) *日本人リピーター率(HAKUBAVALLEY)70%(2022年) <table border="1" data-bbox="560 1122 1506 1205"> <tr> <td>R4予算</td> <td>20,000</td> <td>R3当初</td> <td>20,000</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 20,000 | R3当初 | 20,000 |
| R4予算 | 20,000 | R3当初 | 20,000 | | | | | |
| 3 ユニバーサルツーリズム推進事業費 [080201]  観光誘客課 | 誰でも楽しむことができる山岳高原観光地域づくりの実現に向けて、県内各地の取組のPRや専門人材の育成、旅行商品の造成支援等を通じ、信州型ユニバーサルツーリズムを推進します。 【新】 ・ユニバーサルツーリズムフォーラム(仮称)の開催等を通じた魅力発信 ・専門知識や、専門機材の運用技術を習得した実務人材の育成 等 *ユニバーサルツーリズム専門人材育成数:15人(2022年度) <table border="1" data-bbox="560 1503 1506 1585"> <tr> <td>R4予算</td> <td>3,198</td> <td>R3当初</td> <td>2,860</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 3,198 | R3当初 | 2,860 |
| R4予算 | 3,198 | R3当初 | 2,860 | | | | | |
| 【地】 4 「Japan Alps Cycling(ジャパンアルプス サイクリング)」ブランド構築事業費 [080201]  観光誘客課 | 世界水準の山岳高原リゾートを実現する重要なコンテンツとして「Japan Alps Cycling」ブランドを構築するため、県内各地の特色を活かした地域ルートの開発支援や、地域の取組を主導する人材育成等を行います。 ・地域ルート開発に向けたルート設定への助言やモニターツアーの実施 ・旅行者の安全で快適なサイクリングをサポートし、地域の取組を主導するガイドの育成 等 *サイクルツーリズムの取組を地域で主導する人材育成数:20人(2022年度) <table border="1" data-bbox="560 1906 1506 1980"> <tr> <td>R4予算</td> <td>4,400</td> <td>R3当初</td> <td>4,400</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 4,400 | R3当初 | 4,400 |
| R4予算 | 4,400 | R3当初 | 4,400 | | | | | |

| <p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p> | <p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p> | | | |
|--|---|---------------|-------------|---------------|
| <p>5 インバウンド戦略推進事業費 [080301]</p>   <p>国際観光推進室</p> | <p>インバウンド誘致を推進するため、マーケティングに基づく戦略的なプロモーション活動を実施するとともに、外国人旅行者がストレスなく、安全・安心・快適に観光を満喫できる受入環境の整備や外国人の長期滞在等を促す旅行商品の造成を実施します。</p> <p>【新】・観光バス路線の認知と利便性向上のための環境整備を支援</p> | | | |
| | <p>*外国人延べ宿泊者数:300万人(2022年)</p> | | | |
| | <p>R4予算</p> | <p>67,247</p> | <p>R3当初</p> | <p>65,373</p> |










※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|---|---|--|--|--|
| ◎ 信州の農業・農村を支える担い手確保・育成 | | | | |
| 1 農業リーダー育成事業費 [090701]  農村振興課 | 地域の営農活動や農業生産の中心となる農業リーダー育成を行うとともに、本県の農業生産を維持するため、売上10億円以上の大規模法人育成を目指す研修事業を新設します。 【新】【創】 ・「信州農業エグゼクティブMBA研修」の実施 *信州農業エグゼクティブMBA研修受講者数:10人/年(2022年度) R4予算 13,170 R3当初 7,380 | | | |
| 2 次代の農業を支える担い手支援事業費 [090701]  農村振興課 | 新規就農者の確保を一層進めるため、雇用就農からの独立就農を新たに支援するとともに、経営開始時の生活資金や初期投資経費を助成するほか、雇用人材のマッチングを強化し、多様な担い手の育成と人材活用を促進します。 【新】 ・雇用就農からの独立就農を支援 【拡】【地】 ・新規就農者の機械や施設の導入及び就農準備や経営開始に要する資金を支援 【拡】 ・外国人や障がい者等多様な人材が農業分野で就労するためのマッチングを支援(農福連携など) *新規就農者数(45歳未満):250人/年(2022年度) *中核的経営体数:8,998経営体(2016年度)→10,000経営体(2022年度) R4予算 1,119,467 R3当初 939,675 | | | |
| 3 農ある暮らし応援事業費 [090701]  農村振興課 | 地方回帰の流れの中で、農ある暮らしを実践する者を増加させるため、農ある暮らしアドバイザーによる市民農園の開設支援、栽培セミナー等を実施し、多様な担い手による農地の有効利用を図り農村地域の維持・保全を推進します。 【新】 ・信州農ある暮らし農園開設を支援 【新】 ・農ある暮らしの楽しさ豊かさを体感するための野菜栽培セミナーや農業機械講習の実施 *農ある暮らし体験・研修セミナー受講者数:100人/年(2022年度) R4予算 8,022 R3当初 8,574 | | | |
| ◎ 農業・農村のDX | | | | |
| 4 スマート農業導入推進事業費(一部再掲) [090304][090305][090306] [090401][090406][090603]  農業技術課 園芸畜産課 農地整備課 | 農業の生産性向上・高品質化の実現につながる農業・農村のDXに向けて、AI・IoT等を活用したスマート農業機械の産地タイプに応じた実装支援やスマート農業が行える生産基盤整備等を推進するとともに、農業大学校研修部においてスマート農業機械体験など学びの機会を提供します。 【新】 ・産地タイプ(大規模型、中山間地型)に応じたスマート農業の実証と実装を支援 【新】 ・中山間地域における地下かんがいシステムの導入適地調査の実施 【新】 ・農業大学校において農業者のスマート農業技術習得を支援 ・担い手農家等へ先端機器の「お試し導入」を実施 【新】 ・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援(補助公共事業費の内数:再掲) *スマート農業技術の導入:580経営体(2025年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) R4予算 40,093 R3当初 12,120 [R3.1月補正] [11,295] | | | |



| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|--|--|-------------------|--------------------|--|
| ◎ 脱炭素社会の構築に向けた農業分野の貢献 | | | | |
| 5 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202]   農産物マーケティング室 | 食の地消地産につながる農産物のエシカル消費を推進するため、伝統野菜フェアや有機給食等を実施し、地域や環境に配慮した地域内消費の拡大に取り組めます。 【新】 ・地域が主体となり、信州の伝統野菜を利用したメニューによるフェアを開催し、地域内消費を拡大 【新】 ・生産者と観光・商工団体等の連携による地域内消費拡大の取組を支援 【新】 ・学校給食への有機農産物の提供や食育の取組により、環境に配慮した農産物の消費拡大と理解醸成を促進 | | | |
| *おいしい信州ふーどSHOPの登録店舗数:1,530店(2020年度) →1,600店(2022年度) | | | | |
| R4予算 | 7,231 | R3当初 | 3,678 | |
| 6 自然循環型農業定着促進事業費 [090302][090306][090401]    農業技術課 園芸畜産課 | 営農活動から発生する温室効果ガス排出量を削減するための技術開発等に取り組むとともに、有機農業をはじめとする自然循環機能を活かした「環境にやさしい農業」の取組を加速化します。 【拡】 ・化学合成農薬や化学肥料の使用を削減した栽培方法への転換を支援 【拡】 ・未利用有機物(もみ殻、果樹せん定枝)を活用した炭素貯留の推進 【拡】 ・有機農業の推進に取り組む市町村やグループ等の活動を支援 【新】 ・果樹や小麦の凍霜害対策技術の研究・開発 | | | |
| *有機農業の取組面積:355ha(2015年度)→535ha(2022年度) *地球温暖化対策・緩和技術の開発:4課題 (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) | | | | |
| R4予算 | 89,720 | R3当初 [R3.1月補正] | 52,380 [21,928] | |

| | |
|--|----------------------------------|
| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標) |
|--|----------------------------------|

◎ 災害に強い県土づくりと農業基盤整備

| <p>7 農業農村整備補助公共事業費 [090603][090604]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div> | <p>激甚化・頻発化する気象災害などに対応するため、排水機場の改修や防災重点農業用ため池の耐震化などの県土強靱化を重点的に進めるとともに、収益性を高める農業生産基盤整備や、脱炭素社会構築に向けた農業用水を活用する小水力発電施設の整備等を推進します。</p> <p>【新】・中小規模水路の小水力発電適地調査の実施 【新】・流域治水(ため池・水田の活用)に対する取組を支援 【新】・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援</p> <p>【補助公共】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">4,262,427千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td style="text-align: right;">3,635,892千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td style="text-align: right;">2,135,175千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">10,033,494千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算 [債務負担行為額]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">10,033,494 [5,378,000]</td> <td style="width: 25%;">R3当初 [R3.1月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">11,726,335 [3,962,737]</td> </tr> </table> | 区 分 | 予算額 | 生産基盤 | 4,262,427千円 | 農地防災 | 3,635,892千円 | 農村整備 | 2,135,175千円 | 計 | 10,033,494千円 | R4予算 [債務負担行為額] | 10,033,494 [5,378,000] | R3当初 [R3.1月補正] | 11,726,335 [3,962,737] |
|--|---|--------------------|---------------------------|------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|--------------|--------------------|---------------------------|-------------------|---------------------------|
| 区 分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 生産基盤 | 4,262,427千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 農地防災 | 3,635,892千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 農村整備 | 2,135,175千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 10,033,494千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 [債務負担行為額] | 10,033,494 [5,378,000] | R3当初 [R3.1月補正] | 11,726,335 [3,962,737] | | | | | | | | | | | | |
| <p>8 農業農村整備県単独公共事業費 [090603][090604]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div> | <p>土地改良区等が行う小規模な水路の補修・改修に対する補助、緊急的に行う山腹水路の改修、地すべり防止施設の補修等を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td style="text-align: right;">218,893千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">290,370千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">290,370</td> <td style="width: 25%;">R3当初 [R3.9月補正等]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">290,370 [97,000]</td> </tr> </table> | 区 分 | 予算額 | 生産基盤 | 71,477千円 | 農地防災 | 218,893千円 | 計 | 290,370千円 | R4予算 | 290,370 | R3当初 [R3.9月補正等] | 290,370 [97,000] | | |
| 区 分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 生産基盤 | 71,477千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 農地防災 | 218,893千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 290,370千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 290,370 | R3当初 [R3.9月補正等] | 290,370 [97,000] | | | | | | | | | | | | |
| <p>9 直轄事業負担金</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div> | <p>国が進める竜西地区(下伊那地域)における農業水利施設の補修・更新の県負担金を支出するとともに、令和3年度に完了した伊那西部地区(上伊那地域)の土地改良区負担金の一括償還を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td style="text-align: right;">423,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">R4予算</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">423,000</td> <td style="width: 25%;">R3当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">87,337</td> </tr> </table> | 区 分 | 予算額 | 生産基盤 | 423,000千円 | R4予算 | 423,000 | R3当初 | 87,337 | | | | | | |
| 区 分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 生産基盤 | 423,000千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 423,000 | R3当初 | 87,337 | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標) | | | | | | | |
|--|--|-------------------|------------------------|--|------|-----------|-------------------|------------------------|
| ◎ 農業競争力の強化 | | | | | | | | |
| 10 「長寿世界一NAGANOの食」 輸出拡大事業費 [090201]  農産物マーケティング室 | 県産農産物の輸出先国との商流の維持・拡大を図るとともに、特に海外需要が伸びているコメ等の販路拡大に取り組みます。 ・長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援 【拡】 ・シンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施 *県産農産物の輸出額: 14億9,120万円(2020年度)→20億円(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="560 577 1513 645"> <tr> <td>R4予算</td> <td>9,420</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>9,690 [13,208]</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 9,420 | R3当初 [R3.1月補正] | 9,690 [13,208] |
| R4予算 | 9,420 | R3当初 [R3.1月補正] | 9,690 [13,208] | | | | | |
| 11 水田農業競争力向上推進 事業費(一部再掲) [090201][090301]  農産物マーケティング室 農業技術課 | 本県水田農業の体質を強化するため、県産米の高品質化や徹底したコスト削減を推進するとともに、主食用米の適正生産を推進するため、麦・大豆・そば・高収益作物・飼料用米等への転換や、需要のある海外への輸出拡大等の取組を支援します。 ・多様なニーズに応じた品目・品種への転換や品質向上を支援 【拡】 ・主食用米の作付の緊急抑制のため、飼料用米への転換を支援 【新】 ・輸出用米の産地化を図るため、地域農業再生協議会・生産者・輸出事業者が一体となった輸出拡大の取組に係る経費を支援 【拡】 ・シンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施(再掲) *水田への高収益作物などの作付面積: 10,594ha(2020年度)→11,977ha(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="560 1149 1513 1216"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,248,280</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>995,421 [1,546,333]</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 1,248,280 | R3当初 [R3.1月補正] | 995,421 [1,546,333] |
| R4予算 | 1,248,280 | R3当初 [R3.1月補正] | 995,421 [1,546,333] | | | | | |
| 12 信州園芸産地生産力強化 事業費 [090401]  園芸畜産課 | 長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。 ・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 ・マーケットニーズに対応した生産に必要な施設・機械の導入を支援 【新】 ・温暖化による施設花きの高温対策に係る経費を支援(冷房設備導入等) 【拡】 ・輸出向け果樹の生産拡大を支援するため、検疫に対応した機器の整備等の支援対象品目を果樹全般に拡充 *果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度) (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="560 1615 1513 1682"> <tr> <td>R4予算</td> <td>1,416,917</td> <td>R3当初 [R3.1月補正]</td> <td>1,576,040 [100,000]</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 1,416,917 | R3当初 [R3.1月補正] | 1,576,040 [100,000] |
| R4予算 | 1,416,917 | R3当初 [R3.1月補正] | 1,576,040 [100,000] | | | | | |
| 13 信州果実で稼ぐ力強化事業費 [090402]  園芸畜産課 | 長野県農業の基幹である果樹の強みを伸ばすため、ぶどう「クイーンルージュ®」等高品質果実の産地育成を図ります。 ・県オリジナル品種等の栽培技術、品質の向上を支援 【新】 ・クイーンルージュ®栽培管理研修会の実施 【新】 ・クイーンルージュ®プロジェクトチームの設置 *果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度) <table border="1" data-bbox="560 1993 1513 2060"> <tr> <td>R4予算</td> <td>2,208</td> <td>R3当初</td> <td>2,167</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 2,208 | R3当初 | 2,167 |
| R4予算 | 2,208 | R3当初 | 2,167 | | | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標) | | | |
|--|---|--------|------|--------|
| ◎ 豚熱の感染拡大の防止 | | | | |
| 14 豚熱対策事業費 [090501]   家畜防疫対策室 | 豚熱の感染拡大を防止するため、飼養豚等へのワクチン接種及び免疫付与状況調査や、野生いのししに対する感染確認検査等を行います。 ・飼養豚等へのワクチン接種及び免疫付与状況等確認調査を実施 ・野生いのししの感染状況把握のための検査を実施 【新】 ・養豚農家の負担軽減のため、豚熱予防注射手数料(ワクチン接種手数料)の一部を減免 | | | |
| | R4予算 | 91,474 | R3当初 | 88,972 |






※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

林務部

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | |
|--|--|------|--------|--|------|--------|------|--------|
| ◎「主伐・再造林の促進と県産材需要の拡大」の推進 | | | | | | | | |
| 【新】 1 林業労働力緊急確保対策 奨励事業費 [100202]  信州の木活用課 | 主伐・再造林を推進するため、林業事業者が新たに林業への就業を希望した者等を短期雇用した場合に奨励金を交付します。 *新規林業就業者数:120人(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 645 1508 719"> <tr> <td>R4予算</td> <td>14,400</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 14,400 | R3当初 | 0 |
| R4予算 | 14,400 | R3当初 | 0 | | | | | |
| 【新】【地】 2 ウッドチェンジ普及促進支援事業補助金 [100301]  県産材利用推進室 | 生活用品等をプラスチック・金属製品から木質製品へ転換する「ウッドチェンジ」の取組を推進するため、県産材製品の開発・高付加価値化及び販路開拓を支援します。 ・事業主体 民間事業者・団体 等 ・補助率 1/2以内 *支援件数:15件(2024年度) <table border="1" data-bbox="555 1057 1508 1131"> <tr> <td>R4予算</td> <td>10,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 10,000 | R3当初 | 0 |
| R4予算 | 10,000 | R3当初 | 0 | | | | | |
| 3 信州の森林づくり事業補助金(人工造林支援分) [100404]  森林づくり推進課 | 主伐を進めることで森林資源の有効活用を図り、持続的な林業を推進するため、主伐後の再造林等に係る経費に対して補助率を嵩上げします。 ・事業主体 市町村、森林組合、森林所有者等 ・補助率 85/100(嵩上げ前の補助率70/100) *民有林の主伐・再造林面積:147ha(2017年度)→600ha(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1400 1508 1473"> <tr> <td>R4予算</td> <td>48,600</td> <td>R3当初</td> <td>48,600</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 48,600 | R3当初 | 48,600 |
| R4予算 | 48,600 | R3当初 | 48,600 | | | | | |
| 【新】 4 低質材利用促進実践事業費 [100404]  森林づくり推進課 | 主伐時に林地に残されている枝条等の低質材を木質バイオマスとして有効活用するため、低質材の搬出に係るコストや事業量を検証します。 *実践箇所数:2か所(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1742 1508 1814"> <tr> <td>R4予算</td> <td>5,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 5,000 | R3当初 | 0 |
| R4予算 | 5,000 | R3当初 | 0 | | | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | |
|--|--|--|--|---|
| 5 持続型捕獲モデル実証事業費 [100501]   鳥獣対策・ジビエ振興室 | ニホンジカの捕獲を促進するため、ICT情報を活用した捕獲を実践するほか、県内におけるジビエ取扱飲食店等のデータベースを構築することで、持続可能な捕獲モデルの確立と捕獲個体のジビエフル活用に向けた取組を支援します。 | | | *農林業被害額の減少:742,308千円(2020年度)→725,939千円(2022年度) R4予算 30,000 R3当初 55,000 |
| ◎ DX等による林業の生産性の向上 | | | | |
| 6 森林情報基盤整備事業費 [100102]   森林政策課 | 市町村が行う森林法等に係る事務を効率的に実施できるよう、制度変更に対応したシステム改修や次世代森林GISへの移行準備、効率的な森林計画図等の修正作業を実施します。 | | | *システムの市町村への配備、運用:77市町村(2022年度) R4予算 34,997 R3当初 18,233 |
| 7 スマート林業構築普及事業費 [100202]    信州の木活用課 | 林業事業者等がICTを活用した収益性の高い林業を確立するため、林業DXの推進に必須となる森林情報のデジタル化を進めるとともに、スマート林業を実践する人材を育成します。 | | | *素材生産量:800千m ³ (2022年度) R4予算 15,500 R3当初 15,500 |
| 【新】 8 森林路網DX推進事業費 [100204]    信州の木活用課 | 森林資源の有効活用を図るため、森林GIS等の高精度のデジタル技術を活用することにより、木材搬出等の基盤となる森林路網図を電子化し、森林・林業関係者が相互に情報を共有する仕組みを構築します。 | | | *素材生産量:800千m ³ (2022年度) R4予算 20,000 R3当初 0 |
| 【新】 9 保安林台帳電子化事業費 [100402]    森林づくり推進課 | 水源のかん養や山地災害の防止等の役割を果たしている保安林の管理業務の効率化を図るため、保安林の所在場所等を記載した帳簿や位置を示した図面を電子化し、保安林管理業務のシステム化を図ります。 | | | *県内全域の保安林台帳の電子化(2023年度) R4予算 49,218 R3当初 0 [債務負担行為額] [59,906] |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|-------------|--|------|---------|------|------------|----|--------------|----|--------------|---|--------------|------|-----------|------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|
| ◎ ゼロカーボン達成に向けた森林の多面的利用の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【新】 10 森林経営管理J-クレジット 創出支援事業費 [100104]  森林政策課 | 森林整備を進めるため、市町村等が経営管理する森林のCO2吸収量を国が 認証するクレジットとして創出・販売するための取組を支援します。 ・森林経営管理J-クレジット創出・販売マニュアル作成 *森林吸収系J-クレジットの創出:5,000t-CO2(2023年度) <table border="1" data-bbox="555 533 1500 607"> <tr> <td>R4予算</td> <td>7,359</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 7,359 | R3当初 | 0 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 7,359 | R3当初 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 信州で学ぶ「未来の森づくり」プロジェクト推進事業費 [100103]  森林政策課 | 都市圏の中학생、高校生に対して、長野県内の森林・林業関係の就学や就職 を促すため、みどりの学習旅行プログラム(学習旅行商品)の推進を図ります。 【新】 ・「みどりの学習旅行」VR等事前学習用教材作成 【新】 ・「みどりの学習旅行」受入体制への支援 *みどりの学習旅行誘致:3件(2024年度) <table border="1" data-bbox="555 920 1500 994"> <tr> <td>R4予算</td> <td>4,000</td> <td>R3当初</td> <td>1,172</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 4,000 | R3当初 | 1,172 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 4,000 | R3当初 | 1,172 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ◎ 災害に強い森林づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【新】 12 流域保全総合治山事業費 [100401]  森林づくり推進課 | 一級河川上流域等において、荒廃森林等の保水機能が低下した森林を対象 として、森林整備や施設整備を一体的に施工し、保水機能の向上を図るとも に、砂防事業と連携した流木対策を実施します。 *治山事業により保全される集落数:40集落(2022年度) <table border="1" data-bbox="555 1305 1500 1384"> <tr> <td>R4予算</td> <td>300,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table> | | | | R4予算 | 300,000 | R3当初 | 0 | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 300,000 | R3当初 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 補助公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]  信州の木活用課 森林づくり推進課 | 森林資源を有効活用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するた めの治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等 の森林整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="742 1541 1193 1704"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>762,861 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>3,551,151 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>2,578,139 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,892,151 千円</td> </tr> </tbody> </table> (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) <table border="1" data-bbox="555 1765 1500 1841"> <tr> <td>R4予算</td> <td>6,892,151</td> <td>R3当初</td> <td>6,892,154</td> </tr> <tr> <td>[債務負担行為額]</td> <td>[494,000]</td> <td>[R3.11月補正等]</td> <td>[1,952,629]</td> </tr> </table> | | | | 区分 | 予算額 | 林道 | 762,861 千円 | 治山 | 3,551,151 千円 | 造林 | 2,578,139 千円 | 計 | 6,892,151 千円 | R4予算 | 6,892,151 | R3当初 | 6,892,154 | [債務負担行為額] | [494,000] | [R3.11月補正等] | [1,952,629] |
| 区分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 林道 | 762,861 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 治山 | 3,551,151 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 造林 | 2,578,139 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 6,892,151 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| R4予算 | 6,892,151 | R3当初 | 6,892,154 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| [債務負担行為額] | [494,000] | [R3.11月補正等] | [1,952,629] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン) | 事業内容及び金額(千円) (*は成果目標) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|----|-----|----|------------|----|------------|-------------------------------------|------------|---|------------|------|---------|--------------------|----------------------|
| 14 県単独公共事業費 [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課 | 重要路線の安全な通行を確保するための林道の整備、小規模な荒廃山地等の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山整備等を目的とした森林の整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="753 389 1204 551"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>10,260 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>299,949 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>362,439 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>672,648 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | 区分 | 予算額 | 林道 | 10,260 千円 | 治山 | 299,949 千円 | 造林 | 362,439 千円 | 計 | 672,648 千円 | R4予算 | 672,648 | R3当初 [R3.9月補正等] | 759,503 [362,000] |
| 区分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 林道 | 10,260 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 治山 | 299,949 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 造林 | 362,439 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 672,648 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 直轄事業負担金    森林づくり推進課 | 国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設等の整備事業に対して、法令に基づく負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="753 808 1204 907"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山</td> <td>393,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>393,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | 区分 | 予算額 | 治山 | 393,000 千円 | 計 | 393,000 千円 | (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業) | | | | R4予算 | 393,000 | R3当初 [R3.1月補正] | 446,000 [91,530] |
| 区分 | 予算額 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 治山 | 393,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 393,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |